組立・設置説明書

TOTO

洗面化粧台

リモデア

LDSN607型・608型・609型、LDSN707型・708型・709型、LDSN757型・758型・759型

商品の機能が十分に発揮されるように、この組立・設置説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

1 安全上の注意

- 取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取り付けていただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表示	意味
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

⃠	⃠は、してはいけない「禁止」内容です。	❗	❗は、必ず実行していただく「強制」内容です。

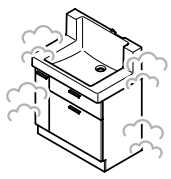
- 本体に付属している取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れが生じないように大切に保管し、取り付け完了後、引き渡し時にお客様にお渡しください。

⚠ 警告

浴室など湿気の多い場所へ設置しない

禁止

漏電により感電するおそれがあります。



電気配線工事・給排水工事は、関連する法令にしたがって、必ず「有資格者・指定業者」が行う

必ず実行

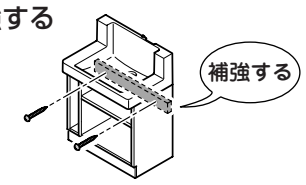
火災や感電および水漏れの原因になります。

⚠ 警告

壁固定用ねじ取り付け位置に木さんを入れて補強する

必ず実行

キャビネットが転倒しけがをするおそれがあります。

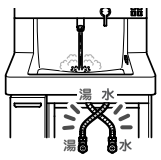


⚠ 注意

湯・水を逆に配管しない

禁止

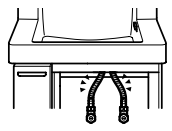
水側でいきなり湯が出て、やけどをするおそれがあります。



凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行う

必ず実行

凍結破損で水漏れし家財などに損害を与える原因になります。



取り付け完了後、給排水管から水漏れがないかを必ず確認する

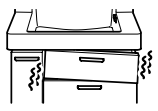
必ず実行

水漏れを起こすと、家財などに損害を与えるおそれがあります。

取り付け完了後、キャビネットの固定・扉の傾き・がたつき・丁番のゆるみがないかを必ず確認する

必ず実行

使用中に扉が落下してけがをするおそれがあります。



2 設置寸法

- 特注品の場合の設置寸法は、商品図を確認してください。
- 壁排水の場合は、壁排水トラップは付属していませんのでL0133をご購入ください。
- 別途、梱包の止水栓をご使用ください。

【壁給水の場合】

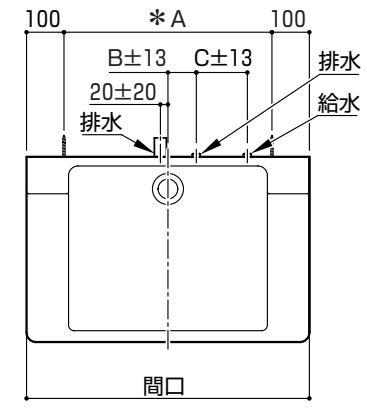
※本図はLDSN757B*#を示します。その他の機種は外観形状が若干異なります。

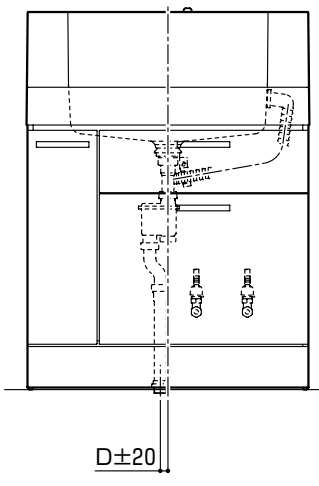
引き出しタイプ
LDSN607/707/757B*#

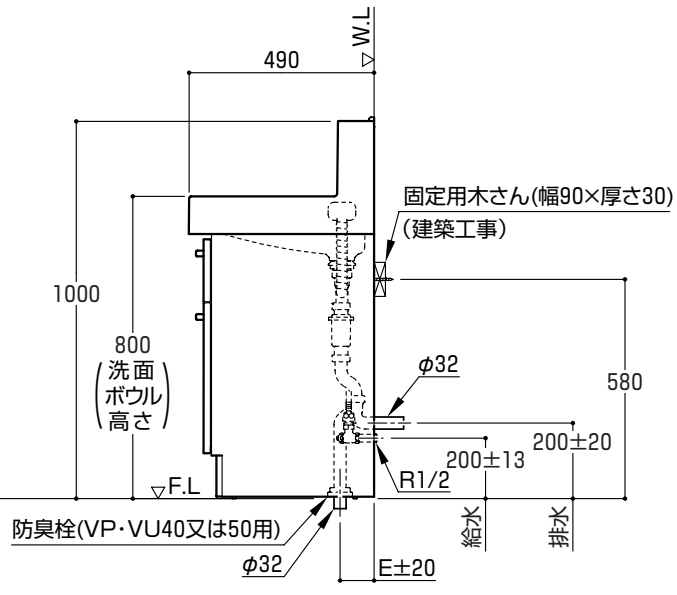
扉タイプ
LDSN608/708/758*#
LDSN609/709/759B*#

間口		600	700	750
*A		400	500	550
B	扉タイプ	75		
	引き出しタイプ			
C	扉タイプ	135		
	引き出しタイプ			
D	扉タイプ	20		
	引き出しタイプ			
E	扉タイプ	90		
	引き出しタイプ			

*印の寸法は、壁固定位置を示します。







【床給水・配管王の場合】

- 配管王をご使用の場合は、TSAS4BJKXAをご購入ください。

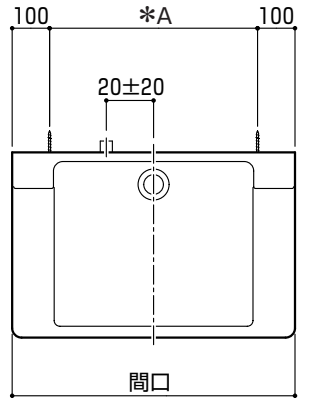
※配管王とは、TOTOの樹脂配管システムです。

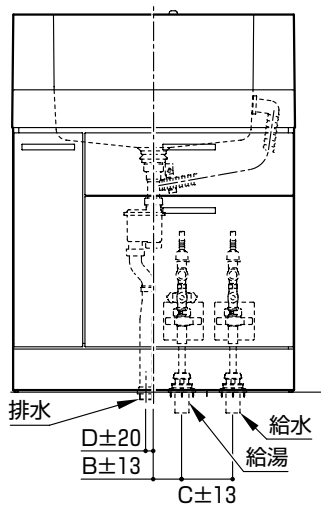
引き出しタイプ
LDSN607/707/757B*#

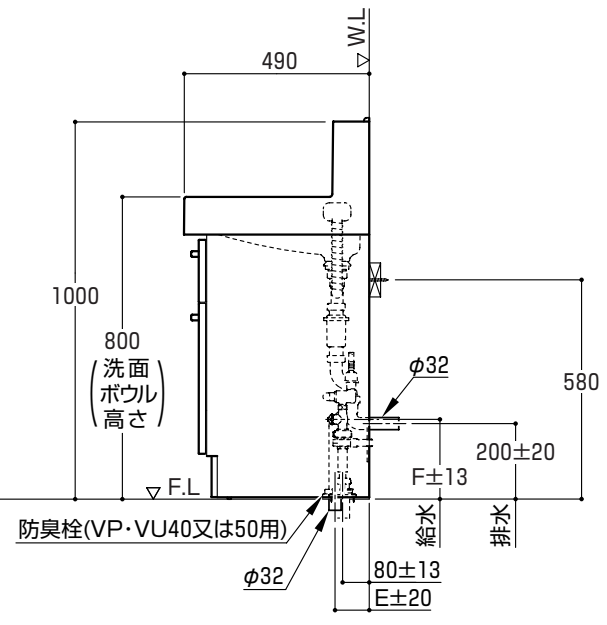
扉タイプ
LDSN608/708/758*#
LDSN609/709/759B*#

間口		600	700	750
*A		400	500	550
B	扉タイプ	75		
	引き出しタイプ			
C	扉タイプ	135		
	引き出しタイプ			
D	扉タイプ	20		
	引き出しタイプ			
E	扉タイプ	90		
	引き出しタイプ			
F	扉タイプ	200		
	引き出しタイプ	320		

*印の寸法は、壁固定位置を示します。
(　)寸法は、配管王の場合を示します。







2) 設置寸法【体重計収納付タイプ】

- 特注品の場合の設置寸法は、商品図を確認してください。
- 壁排水の場合は、壁排水トラップは付属していませんのでL0133をご購入ください。
- 別途、梱包の止水栓をご使用ください。

【壁給水の場合】

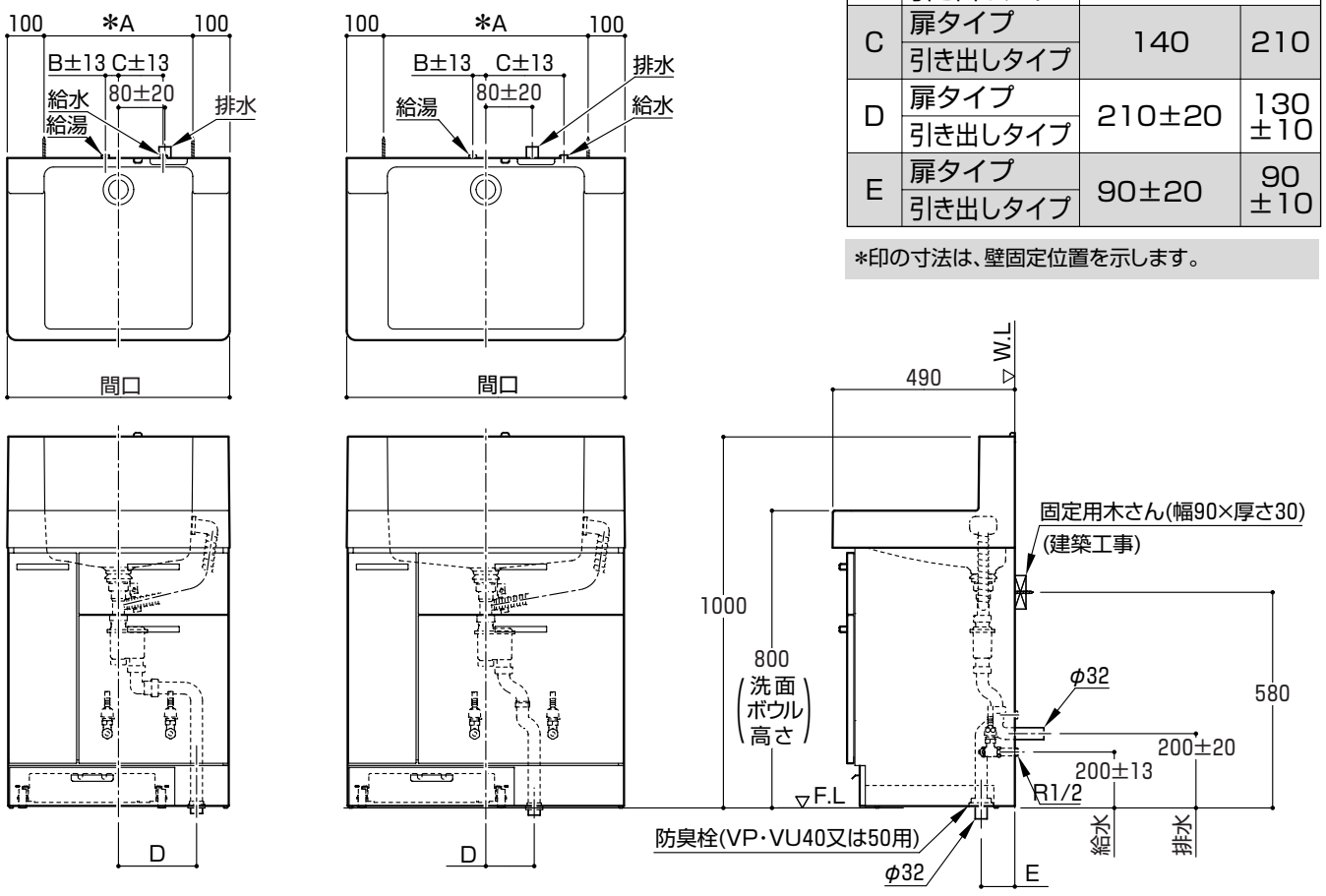
※本図はLDSN607/757B*H#を示します。その他の機種は外観形状が若干異なります。

引き出しタイプ
LDSN607B*H#
扉タイプ
LDSN608B*H#
LDSN609B*H#
の場合のみ

引き出しタイプ
LDSN707/757B*H#
扉タイプ
LDSN708/758B*H#
LDSN709/759B*H#
の場合

間口		600	700	750
*A		400	500	550
B	扉タイプ 引き出しタイプ	30		
C	扉タイプ 引き出しタイプ	140		210
D	扉タイプ 引き出しタイプ	210±20		130±10
E	扉タイプ 引き出しタイプ	90±20		90±10

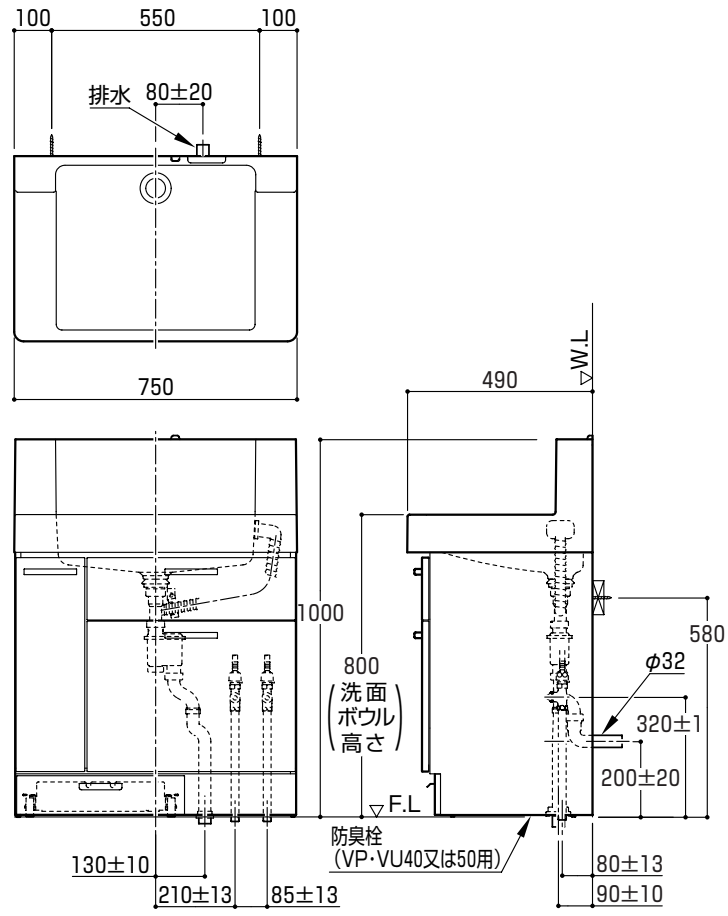
*印の寸法は、壁固定位置を示します。



【床給水の場合】

※配管王のご使用は、できません。
※配管王とは、TOTOの樹脂配管システムです。
※LDSN60***HQ#、LDSN70***HQ#の床給水は、設置できません。

引き出しタイプ
LDSN757B*HQ#
LDSN758B*HQ#
LDSN759B*HQ#
の場合のみ



3) 付属部品明細

【洗面化粧台】

	名称		数量	備考
1	排水パイプ		1セット	LDSN60***H型 LDSN70***H型 タイプ以外
			1セット	LDSN60***H型 LDSN70***H型 タイプ
2	給水ふた		2個	
3	排水ふた		1個	
4	防臭栓		1個	
5	ふた用ねじ (φ3×12)		7本	
6	壁固定用ねじ (φ5.2×55)		2本	
7	取扱説明書 (保証書付)		1冊	
8	体重計収納		1台	LDSN60***H型 〜 LDSN75***H型 タイプ
9	網カゴ	※LDSN608型とLDSN708・LDSN758型は、形状が若干異なります。	1個	LDSN608型 〜 LDSN758型 タイプ
10	網カゴ用固定ねじ (φ4×14)		4本	
11	スペーサー		2個	間仕切り壁の横に設置する場合

※水栓金具、止水栓は別梱包です。

4) 使用条件

- 水栓金具の使用条件は水栓金具の施工説明書をご参照ください。

5) 設置上の注意

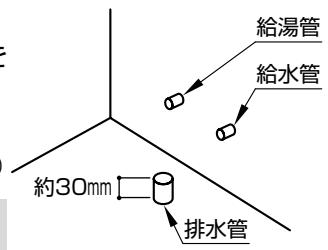
- 湿気の多い場所では、木部が膨潤する原因になりますので設置しないでください。

重要
※特に浴室内には、設置しないでください。

- 直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどで遮ってください。
- 取り付けは必ず平滑な壁面としてください。

6) 取り付け条件

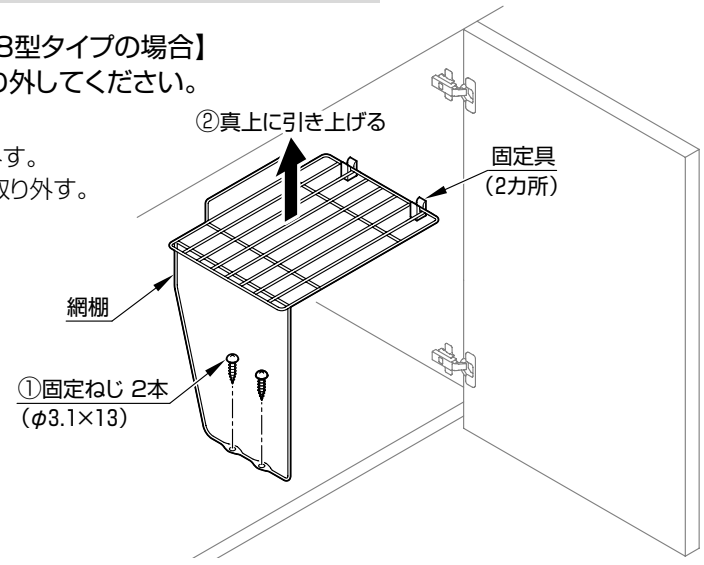
- キャビネットの壁固定部分には、壁面に固定用木さんを入れてください。
  (壁面に固定用木さんが取り付けられない場合は、前面に厚み12mm以上のJAS規格品の合板を強固に取り付けてください。)
- 器具を取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
- 排水管を所定の位置に取り出してください。
  (排水管はVU40、VU50またはVP40、VP50をご使用ください。)



※排水管と仕上げ面の取り出し穴にすき間がある場合は、メジシールでシールしてください。

【LDSN608型〜LDSN758型タイプの場合】
- キャビネット内の網棚を取り外してください。

【網棚の取り外しかた】
①固定ねじ(2カ所)を取り外す。
②網棚を真上に引き上げて取り外す。



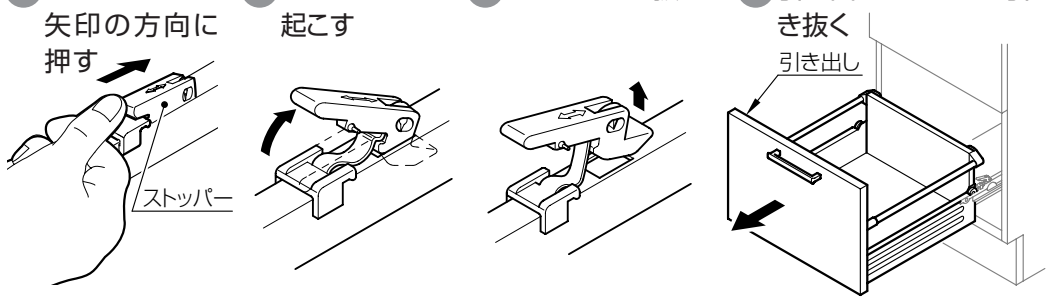
裏面に続く

7）取付手順（番号順に取り付けてください。）

❶引き出しの取り外しかたと入れかた（LDSN607型～LDSN757型タイプの場合）

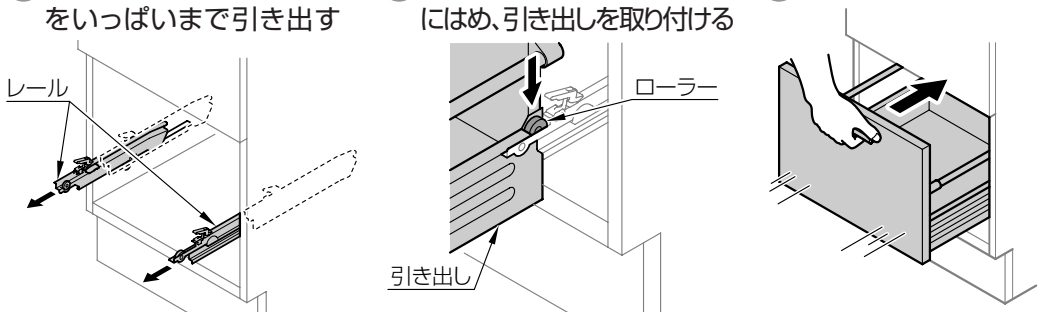
【引き出しの取り外しかた】

❶ストッパーを矢印の方向に押す　❷ストッパーを起こす　❸ストッパーを抜く　❹引き出しをまっすぐ引き抜く



【引き出しの取り付けかた】

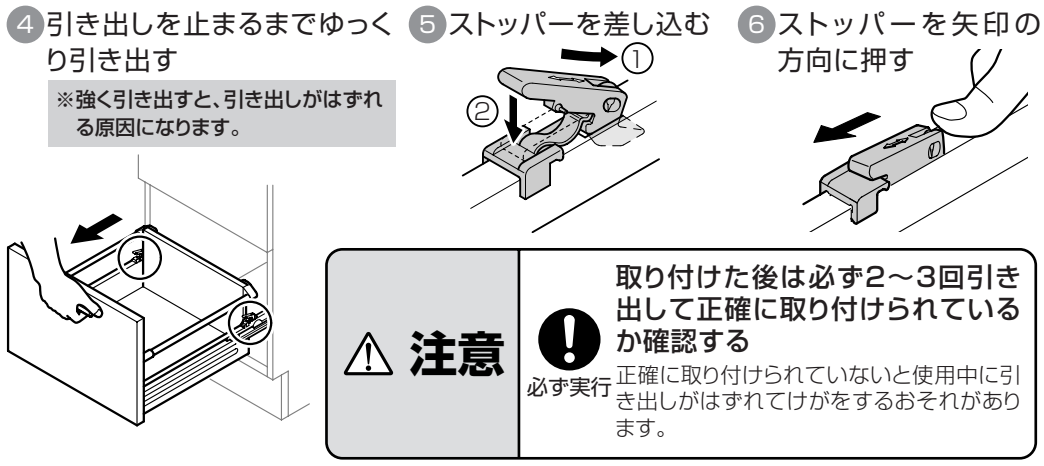
❶キャビネット側のレールをいっぱいまで引き出す　❷引き出しのローラーをレールにはめ、引き出しを取り付ける　❸引き出しを奥まで押す



❹引き出しを止まるまでゆっくり引き出す

※強く引き出すと、引き出しがはずれる原因になります。

❺ストッパーを差し込む　❻ストッパーを矢印の方向に押す



⚠ 注意

必ず実行　**取り付けた後は必ず2～3回引き出して正確に取り付けられているか確認する**

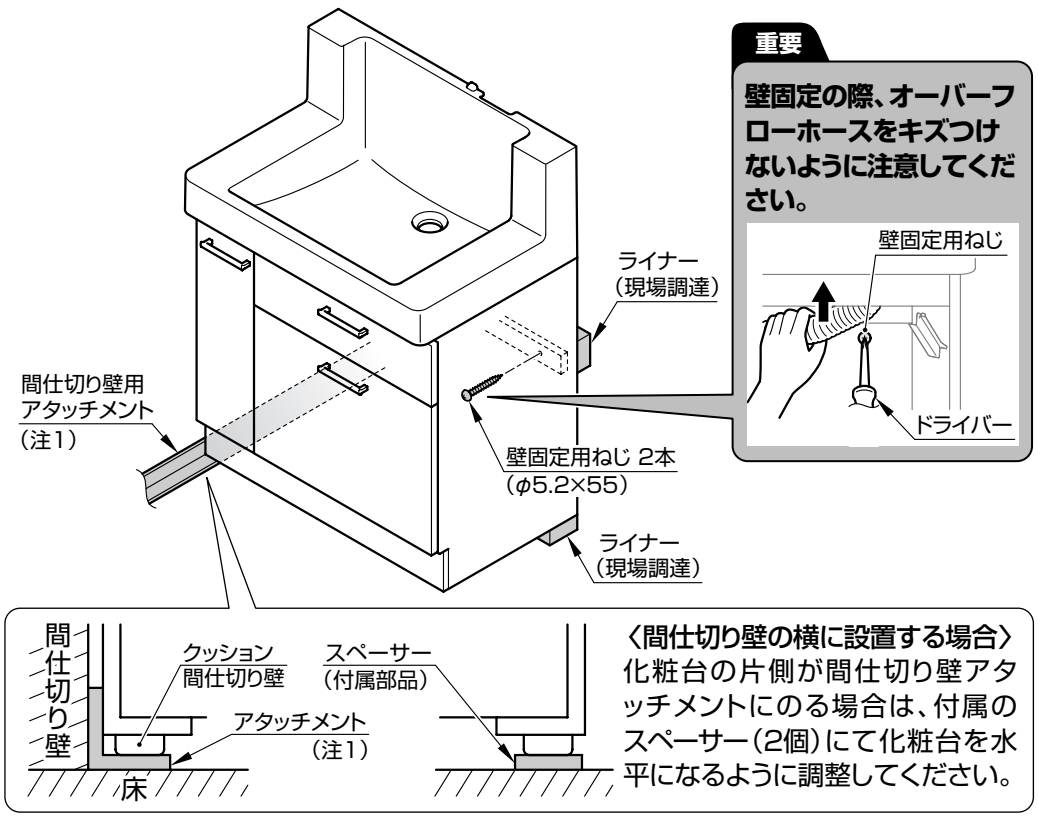
正確に取り付けられていないと使用中に引き出しがはずれてけがをするおそれがあります。

❷給・排水穴の穴あけ

- 給水・排水管の位置に合わせ化粧台に給水、給湯穴（φ30～50×2箇所）、排水穴（φ50）を穴あけしてください。
- 配管王の場合は、給水・給湯穴（φ70×2）、排水穴（φ95）としてください。

❸化粧台の取り付け

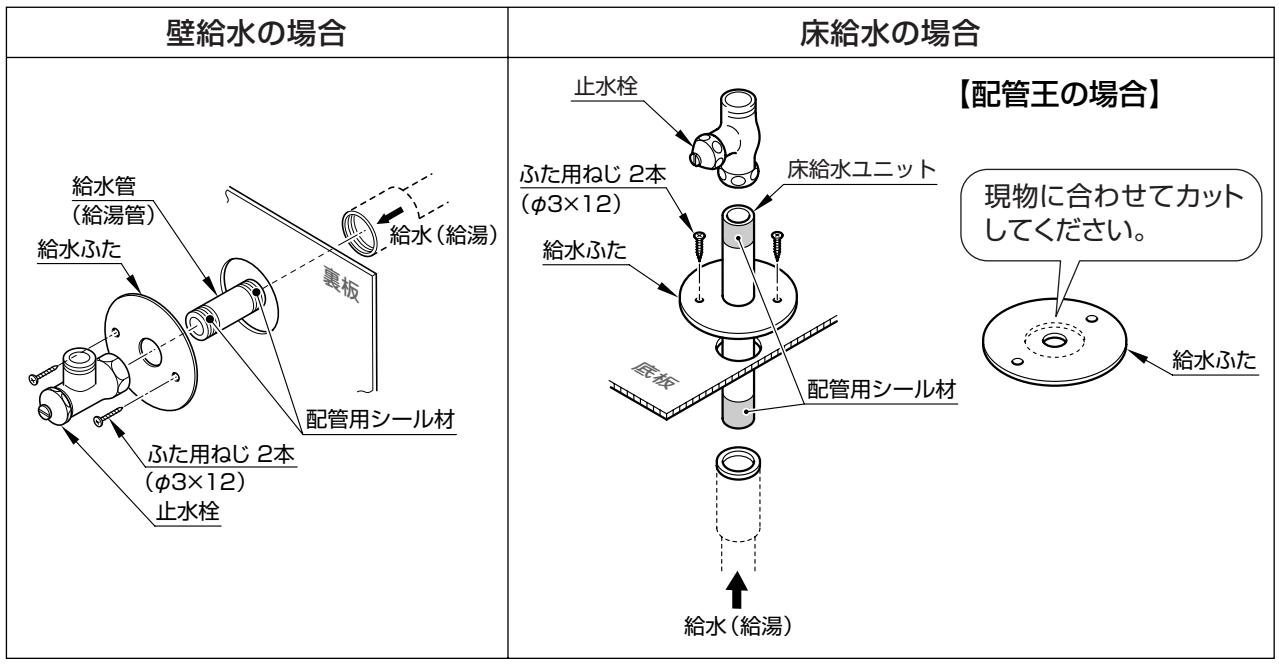
- 付属の壁固定用ねじ（2本 φ5.2×55）で壁に固定してください。
  ※床が水平でない場合には扉・引き出し前板に段差ができる原因になりますので、丁番・引き出し前板を調整して段差をなくしてください。（調整要領をご参照ください。）
  それでも良くならない場合はライナー（現場調達）をして水平になるように調整してください。
- タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴をあけ、壁固定用ねじにあったプラグを打ち込んでおいてください。
  （プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。）



（注1）アタッチメントは「ひろがる洗面間仕切りユニット（セレクト記号:RMA13）」が組立・設置された時のみ設置される部材です。

❹止水栓の取り付け（別梱包の止水栓をご使用ください。）

- 止水栓は工具で確実に締め付けてください。
- 配管王対応はTSA4BJKXに付属の施工説明書を参照してください。



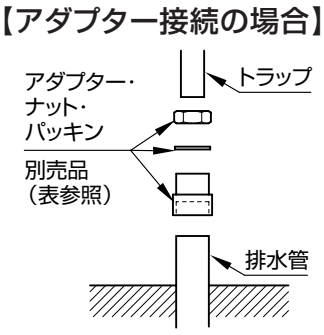
❺水栓金具の給水・給湯接続

- 取り付けについては、水栓金具の施工説明書をご参照ください。

❻排水トラップの取り付け

- ナットは手で確実に締め付けてください。（工具は使用しないでください。）
- 床排水トラップの場合は、排水管に防臭栓をはめてトラップを差し込んでください。
- 集合住宅・高層住宅の場合、排水管とトラップの別売のアダプタで確実に接合してください。

【アダプター接続の場合】



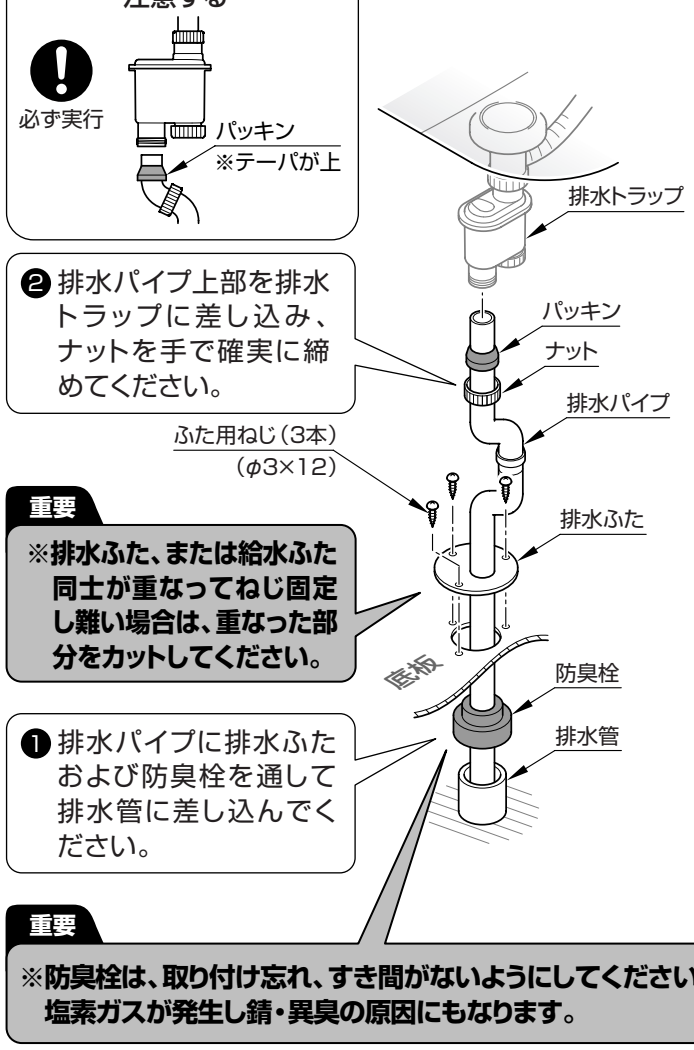
アダプタの種類	サイズ
T1122（鋼管用）	R1 1/4
T1122J（塩ビ管用）	30用
L048（塩ビ管用）	40用
L049（塩ビ管用）	50用

【床排水の場合】

⚠ 注意

パッキンの方向に注意する

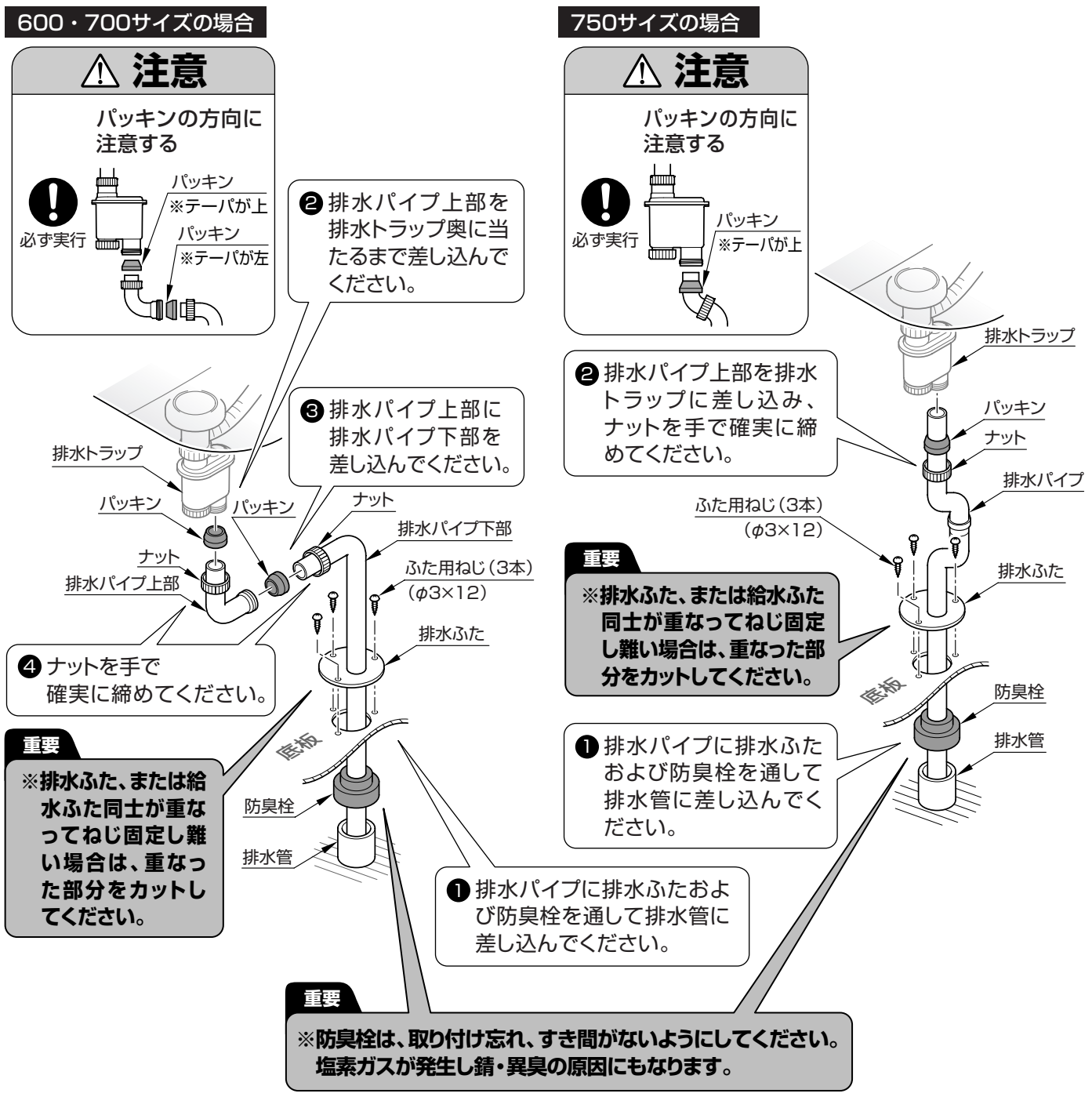
必ず実行



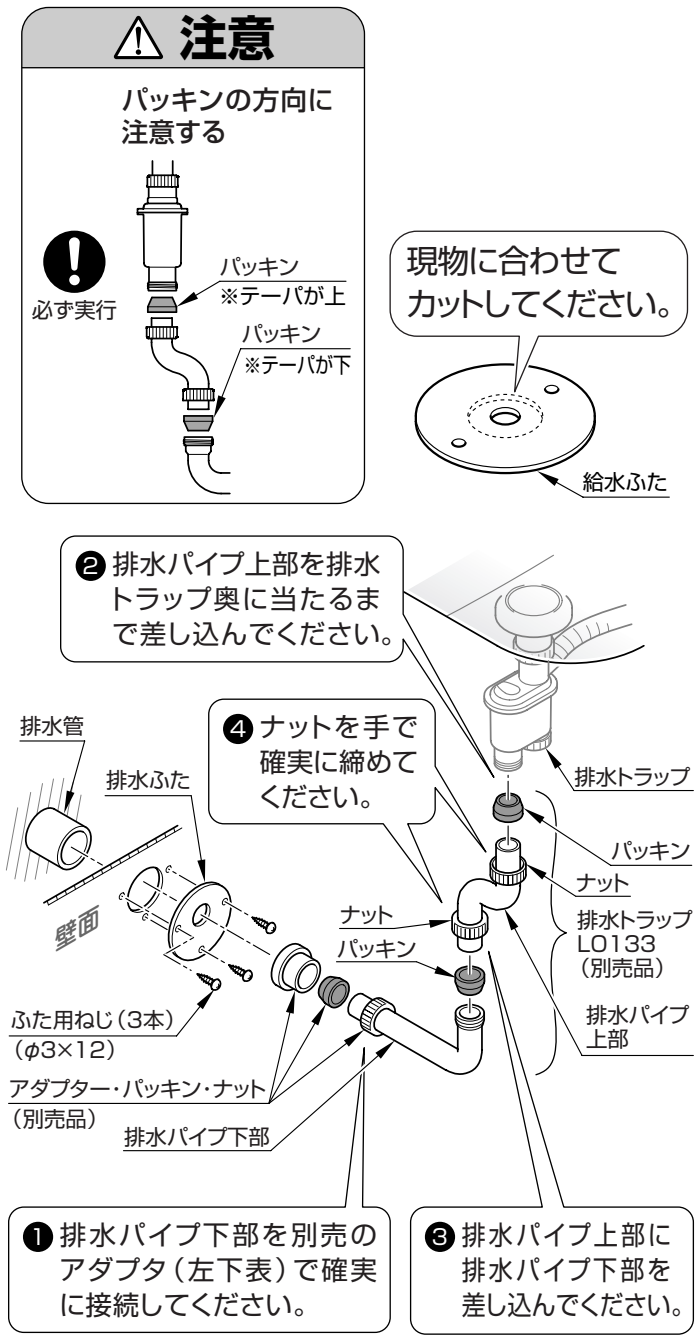
【体重計収納付床排水の場合】

600・700サイズの場合

750サイズの場合



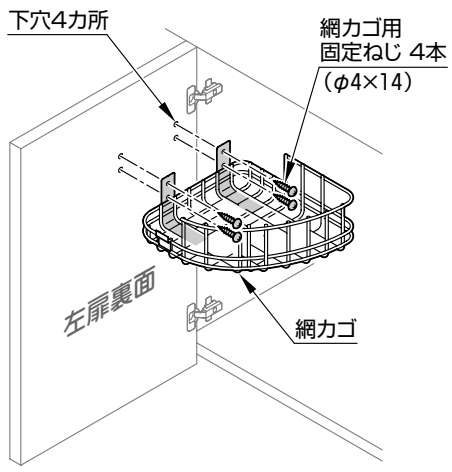
【壁排水（LO133）の場合】



❼ 網カゴ・網棚の取り付け
（LDSN608型～LDSN758型タイプの場合）

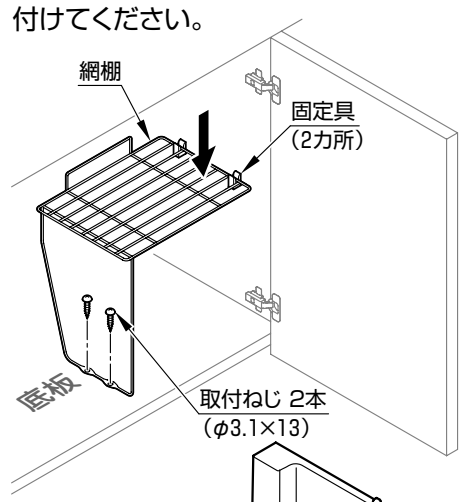
【網カゴの取り付け】

- 左扉裏面の下穴（4カ所）に、網カゴ用固定ねじ（4本）にて回転棚を取り付けてください。



【網棚の取り付け】

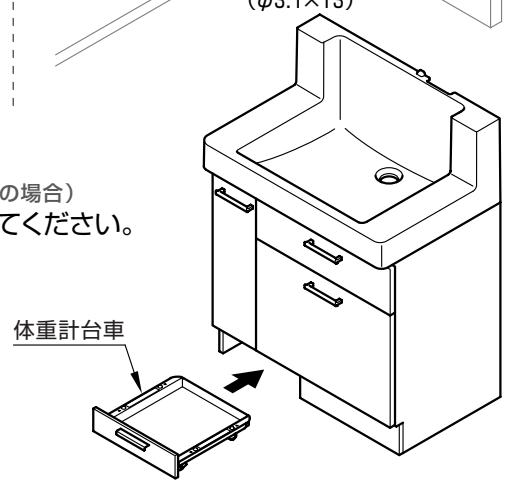
- 事前に取り外した網棚を元の位置に取り付けてください。



❽ 体重計台車のセット
（LDSN60＊＊＊H型～LDSN75＊＊＊H型タイプの場合）

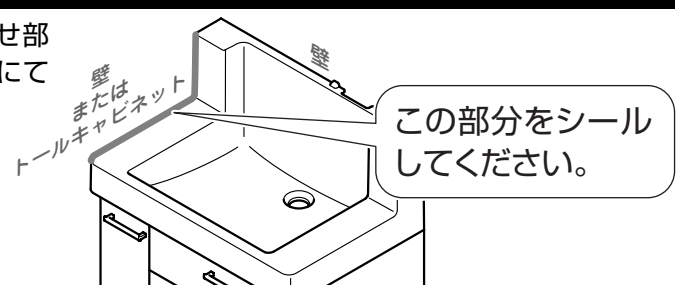
化粧台の組立・設置完了後に台車をセットしてください。

- 収納したときに蹴込板と面一になっているか確認してください。
- マグネットキャッチが効いているか確認してください。
（効いていない場合はマグネットキャッチの固定ねじをゆるめ調整してください。）



8 壁やトールキャビネットとの処理方法

- 洗面ボウルと壁の突き合わせ部をメジシール（YG902S）にてシールしてください。



9 取り付け完了後の確認と清掃

- キャビネットが壁に確実に固定されていることを確認してください。
- 扉や引き出しの傾き・がたつきなど丁番やねじのゆるみがないことを確認してください。
調整要領は扉裏面に貼り付けのラベルを参照ください。
- 通水し、配管接続部に水漏れがないことを確認してください。
- 商品についた汚れ（プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む）は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。
その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。

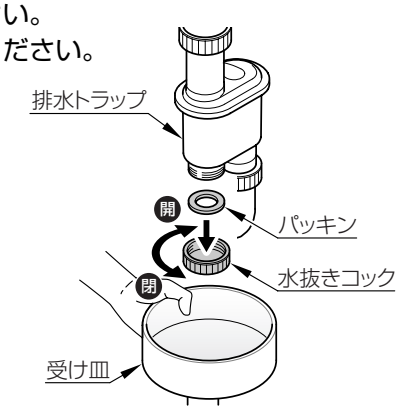
重要

シンナー・ベンジン・除光液などの使用は表面の変色・変質の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

- 直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどで遮ってください。

10 排水トラップの水抜方法

①水受けの容器を置き、水抜きコックを開いてください。
②水抜き後は必ず水抜きコックを手で確実に閉めてください。



⚠ 注意

必ず実行

ナットは手で確実に締め付ける
工具は使用しないでください。

11 寒冷地タイプの水抜き

- 寒冷地タイプの場合は器具内の水を抜くため、水抜きコックを設けております。

⚠ 注意

必ず実行

- **凍結のおそれのある時期に取り付けされた場合は、別途設備された水抜き栓の操作と合わせて、次の要領で水抜きをする**
お客様にも水抜き方法をご指導ください。
- **ナットは手で確実に締め付ける**
工具は使用しないでください。

【水栓の水抜き】

水栓の水抜きについては、水栓金具の施工説明書を参照してください。